

「エコチル調査福島ユニットセンターウィンターフェス（仮称）」動画制作業務 プロポーザル審査報告書

審査委員長 橋本 浩一

1 審査結果

企画提案者 株式会社福島中央テレビ 400点

2 審査委員

委員長 橋本 浩一（エコチル調査福島ユニットセンター センター長・特任教授）

副委員長 篠木 恒成（エコチル調査福島ユニットセンター 副センター長・特命教授）

委員 佐藤 幸子（エコチル調査福島ユニットセンター RC統括責任者）

鈴木 麻美（公立大学法人福島県立医科大学 企画財務課主任主査（企画担当））

山田 直人（公立大学法人福島県立医科大学 企画財務課財務経理係長）

3 審査経緯

本プロポーザルへの参加を申請し、企画提案書を提出した株式会社福島中央テレビに対し、参加資格を満たしていることが確認されたため、企画提案の内容についてプレゼンテーション審査を実施した。

日時：令和4年9月5日（月） 13：30～

場所：公立大学法人福島県立医科大学 災害医学・医療産業棟7階会議室

4 講評

「エコチル調査福島ユニットセンターウィンターフェス（仮称）」動画制作業務に係る公募型プロポーザル実施要領の審査基準に基づき、厳正な審査を行った結果、株式会社福島中央テレビの企画提案は本業務の目的を踏まえつつ、創意工夫とともに、優れた動画を制作する意欲が感じられた。

調査参加者のモチベーションの維持及び県民に対する調査知名度向上という本業務の目的とともに、エコチル調査から得られた成果発表等に関して、的確な理解のもと、企画内容、構成ともに優れ、効果的な動画発信が行えるものとなっている。

また、様々なコンテンツを用いた広報の提案など、エコチル調査の認知及び理解促進も期待でき、本業務を履行する総合的な能力が認められた。